

練習場における新型コロナ対策の指針

2020年5月24日

中部テコンドー連盟 理事長 岸玄二

本会会員の皆様へ

理事会にて決定いたしました新型コロナウイルスに対する追加対応についてご報告させていただきます。

新型コロナウイルスの感染拡大も抑制され、学校も再開される中、徐々に日常を取り戻す必要がある段階に来ています。

公共施設の使用許可が下りる施設が増える中、道場の再開を検討されていることと思います。

再開に際して、やるべきことは徹底して行った上で運営をしていくことが必須条件となりますので、以下のように運営の指針を示します。

【練習前後】

- 1) 道場生の道場入場時の検温
- 2) 道場生の道場入場時の消毒液による手の消毒
- 3) 練習後の使用したミットへの消毒
- 4) 連絡網の確立（必ず全会員と連絡をとれる状態にすること。）

【練習中】

- 1) マスクなど飛沫を抑えるものを着用すること。
- 2) 15分に1回は必ず換気を行うこと。
- 3) ミット練習は極力ハンドミットを使用し、距離を取ること。
- 4) マッソギは極力足だけの足組手（パルマッソギ）にて練習すること。

1) については熱中症の恐れもありますので、現場判断で感染予防と熱中症のバランスをとってください。特にマスク等で口を覆われていますと、のどの渴きを感じにくいので、知らぬ間に脱水を起こすケースがあります。こまめに水分補給をしてください。

【練習の参加条件】

- 1) 練習前に検温を行い、37.2°C以下であること
- 2) 同居家族を含め、発熱、のどの痛み、咳、倦怠感などが無いこと

- 3) 同居家族を含め、不特定多数の集まる場所にてマスクの着用無しに長時間の滞在が無いこと。
- 4) 同居家族を含め、非常事態宣言中のエリアへの渡航歴が無いこと。
- 5) 同居家族を含め、飛行機の利用歴がないこと。

上記 1～5 にて該当項目がある場合は、14日間の練習参加をお控えいただくよう、お願いします。

以下、中部テコンドー連盟より、コロナ対策として無償にて支給します。

各道場長は記入用紙に必要な数量を記入して、私までメールにてご連絡ください。

- ・非接触型の体温計（2秒ほどで体温が測れます。）
- ・換気用の扇風機
- ・入り口に設置する消毒液（公共施設には備え付けのものがある場合が多いです。有無を確認して、無い場合はご要望ください）
- ・ミット用の消毒スプレー

扇風機についてですが、公共施設に寄付などのよる設置が可能かどうか確認してください。設置不可だとしても、車にて持ち運び可能なサイズにてご案内いたします。

不足した分については隨時受付を行いますので、いつでもお申込みください。

マスクに関しては最近出回り始めていますので、個人で用意するようお願いします。